



#### 新名神高速道路 有野川橋西(下部工)工事



こちらのメガサイズの橋脚は現在工事中的の新名神高速道路でして、中国自動車道と山陽自動車道が交差する神戸ジャンクション付近です。工期の大幅短縮を図るため、REED工法に使用する高耐久性埋設型枠として国土交通省新技術情報提供システム登録製品 (NETIS/KK-990002-A)であり、(財)土木研究センターの建設技術審査証明を取得しておりますSEEDフォームを採用いただきました。

■ 土木



webカタログもご覧下さい







③吊枠を外し設置完了

## 新名神高速道路 有野川橋西(下部工)工事



②梁材を吊り上げ設置



①工場から出発

### SEEDフォーム(高耐久性埋設型枠)

・・・特徴・・・

- ◆型枠の脱型作業及びコンクリートの養生作業を省略できますので工期短縮が図れます。
- ◆低水セメント比のモルタルを基材としておりますので、塩分・二酸化炭素・酸素・水などの腐食因子の侵入に対する抵抗性が大きく、構造物の耐久性を向上させます。
- ◆構造物の耐凍害性を向上させます。
- ◆コンクリートとの付着面が打継ぎ面処理剤で表面洗出処理されておりますので、コンクリートとの一体性が確保されます。そのため、鉄筋のかぶりとして考慮でき、圧縮材の一部として利用できます。
- ◆引張補強材として、ビニロンファイバー等を使用しておりますので、表面のひび割れ幅を抑制することができます。



橋脚の柱部分は、工場でSEEDフォームを組立て鉄筋も組込まれております。  
①工場からトラックで施工現場へ配送します。

- ②梁材はSEEDフォームを使用し現地で組立て、クレーンで柱部に設置します。
- ③梁材から吊枠を外し設置完了です。REED工法の採用で、橋脚部の施行期間は最短で4ヶ月で終了し、標準施工と比較して大幅な工期短縮となりました。高耐久性埋設型枠SEEDフォームもお役にたてて幸いです。

■ 土木



webカタログもご覧下さい

現場住所	兵庫県神戸市北区有野町
発注者	西日本高速道路株式会社 関西支社 新名神兵庫事務所
施工者	株式会社 竹中土木
販売者	フジミ工研株式会社
施工年月	～2017年 2月

納入製品

- ① SEEDフォーム  
(高耐久性埋設型枠)

NETIS・KK-990002-A  
国土交通省新技術情報提供システム